

議題「新しい学校の教育内容について」

(第3回地域協議会における意見の抜粋)

(1) 設置学科について

①看護科について

(県西部の状況について)

- ・ 昨年，病床に対する看護師数による診療報酬の改定が行われ，公立に看護師が流出して民間病院では困っている。
- ・ 地域では地元へ残ってくれる生徒を望んでいる。看護師であれば地元に残れ，少子化対策となり医療の充実にも繋がる。
- ・ 県西部地域は看護師不足で，医療現場は非常に苦勞している。看護師，介護士など保健福祉方面への人材がこれから期待されている。
- ・ 看護科の県西部への設置は，実習病院，医師講師の確保などハードルが高く，地域の医療機関，医師会等の全面協力が必要である。

(実習施設の確保について)

- ・ 富岡東高校の実習は公的な病院だけで実施しているが，公的な病院でないと実習はできないのか。
- ・ 脇町には大きな民間病院もあるので，民間病院でも実習が出来るのであれば調べて欲しい。

(看護職員の需給状況について)

- ・ 看護職員の需給状況について，県下全体でなく県西部における需給状況を調べて欲しい。

(その他)

- ・ 少子化の中，貞光工業と美馬商業の再編の中に看護科を設置するとなると，女子がほとんどとなるので，女生徒が多い商業科の定員を減らすということになるのではないか。地元の生徒の割合が90%である商業科が1クラス減ると，商業科に来ている地元の生徒の受け入れ先が無くなってしまい。多くの地元の生徒が，三好，吉野川地域に流れざるを得なくなる。
- ・ 商業科を除いて看護科を設置してはどうかと言っているのではなく，「地元からの要望のある新学科の設置も含め，特色ある学校づくりを進めていくことが望ましい」との高校再編方針があるので，看護科を設置してはどうかと言っている。

②工業科，商業科及び産業経営科について

- ・両校はもともと美馬商工という1つの学校であり，貞光工業，美馬商業がお互いに良い意味で刺激し合いながら，地域から認められる工業教育，商業教育を行っている。
- ・この地域は工業科，商業科で成功しており，産業経営科という学科を作るよりは，工業科・商業科が科目の相互乗り入れを行い，製造を学びながら流通を学ぶ，流通を学びながら製造を学ぶ方が良いと思う。アンケート調査でも産業経営科は1桁の希望なので，工業科・商業科なり，純粹なところで学科を設置してはどうか。
- ・産業経営科は，地元での地域説明会の中で，希望学科として出てきたものであり，それを高校再編方針の中でご提案したものである。
- ・現在，工業科には4つの小学科があるが，各科を残したまま万遍なく定員を少なくしていくのか。それとも，ある科をなくすのか。
- ・中学校側としては，貞光工業の土木科と建築科の定員を15名でいくのか，それとも1つにするのか，早く示していただいた方が有難い。

(2) その他

①新高校の基本方針について

- ・礼儀正しく，言葉使いも丁寧な美馬商業高校の生徒達（当日受付・案内等）に感激している。この素晴らしい校風を，新しい学校にも引き継いで欲しい。

②統合時期について

- ・両校の統合時期については，平成30年まで幅がある。小・中学校の保護者としては「我が子の時に学校があるのか，ないのか」早く分かった方が有難い。意見をまとめるにしても，統合時期を示すべきだと思う。